

2022年度 大学院生・若手研究者のための勉強会

査読の壁を乗り越える！～学術誌への論文投稿～

大学院生や若手研究者が学術雑誌に論文を投稿して掲載してもらうためには、「査読の壁」を突破しなければなりません。日本社会福祉学会中部ブロック部会では、2013年に若手小委員会を立ち上げ、以降毎年「大学院生・若手研究者のための勉強会」を開催しています。本勉強会は、若手研究者だけではなく、これから大学院への入学を考えている社会福祉現場で働く実践者の方も対象にしています。

学術誌に投稿した論文の査読結果が revision（要修正）の場合、その論文を修正したり補筆したりする作業は大変です。査読者に指摘された箇所を修正したり、足りない部分を補筆したりする作業を適切におこなうことができれば、論文が採択される可能性があります。

当日は、この「査読の壁」を突破して、投稿した論文が学術誌に掲載されるまでのプロセスや査読のポイントなどを、ともに考え、学びましょう。



日時：2022年4月16日（土）10時～11時半

場所：Zoomによるオンライン開催

参加費：無料（どなたでもご参加いただけます）

事前予約制

話題提供者 ◆伊藤大介さん（日本福祉大学助教）

コメンテーター ◆川島ゆり子さん（日本福祉大学教授）

プログラム

- ・本勉強会の趣旨説明
- ・若手研究者ネットワーク「CS-NET」のご紹介
- ・話題提供「学術誌への論文投稿」



【申込方法】 URLもしくはQRコードより申込フォームでお申し込みください。

【申込URL】 <https://forms.gle/zhJz1ocRthFc3xyY7>

主催 日本社会福祉学会中部地域ブロック部会

【問合せ先】

日本社会福祉学会中部地域ブロック部会担当理事・谷口由希子（名古屋市立大学）

〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 | E-mail tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp